

令和6年度 第9回臨床腫瘍セミナー

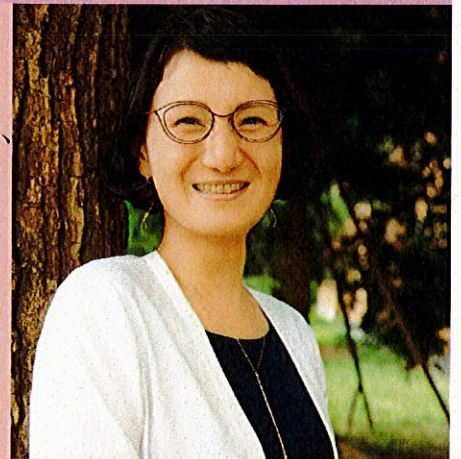
誰一人取り残さないがん対策の実現に向けて ～データサイエンスの視点で取り組むがん対策～

第4期がん対策推進基本計画において、全体目標が「誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての国民とがんの克服を目指す。」と掲げられました。がん対策は、予防・検診・医療・共生と多岐にわたる分野で取り組みが必要です。行政、医療従事者、患者、家族、市民の方が様々な視点からがん対策と向き合うきっかけとなるような研究の内容を紹介したいと思います。

大阪医科薬科大学 総合医学研究センター
医療統計室 室長・准教授

講師 **伊藤 ゆり** 先生
(いとう ゆり)

2007年大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻において博士（保健学）取得後、大阪国際がんセンターにおいて、リサーチ・レジデント・研究員・主任研究員を経て、2018年より大阪医科薬科大学総合研究センター医療統計室長・准教授に着任し、学内外の研究の統計的支援を行う。日本がん登録協議会と全国がん患者支援団体連合会のパートナーシップ協定によりJ-CIP（Japan Cancer Information Partnership）の活動を通じて、がん情報発信に取り組む。基盤研究Bにおいて、がんサバイバーシップ研究の代表を務める傍ら、2024年度からは厚生労働科研の研究代表者として「誰一人取り残さないがん対策」の実現に貢献する研究に従事している。



日時：令和7年1月15日(水)18時～19時

場所：福島県立医科大学11号館 第1臨床講義室

司会：佐治重衡先生（腫瘍内科学講座）

参加無料／事前登録不要

- ◆ がん治療に関わる医師、メディカルスタッフ、患者様及び一般の皆様を対象に公開セミナーとして開催されます。
 - ◆ 本セミナーは、『東北広域次世代がんプロ養成プラン』事業の一環となっています。
 - ◆ 本セミナーは、大学院授業要項で規定する共通必修科目（規定の8）に該当します。大学院生は、履修票をご持参下さい。
- 【お問い合わせ】 福島県立医科大学 教育研修支援課 TEL: 024-547-1095 E-MAIL: ganpro@fmu.ac.jp
【次回予定】 令和7年2月5日(水)18時～19時/福島県立医科大学11号館第1臨床講義室
(講師) 順天堂大学名誉教授・新渡戸稲造記念センター長・恵泉女学園理事長 樋野 興夫 先生